

# 追跡レポート

## あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成24年3・6月定例会 ●一般質問

遠藤 智 議員 塩 史子 議員

### 避難マニュアルを策定せよ

防災無線や避難ルート・場所などを示した緊急避難マニュアルを策定すべきではないですか。

### 避難マニュアルを早急に策定せよ

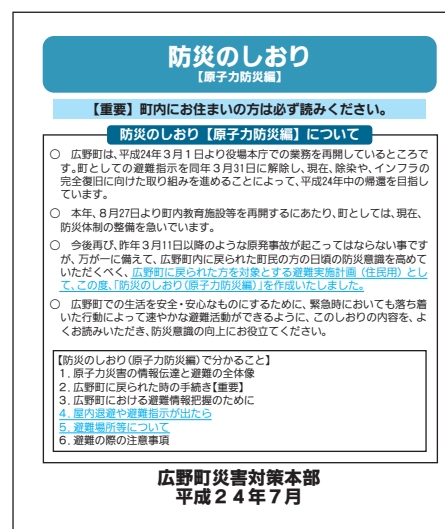
避難方法・手段、経路・避難先などを定めるべきではないですか。

### 避難マニュアルを策定し配布する

情報通信設備や衛星電話などの整備に努め、早急に避難マニュアル策定し、町民の皆様に配布します。

### 防災のしおり(原子力防災編)を作成

広野町に戻られた方を対象とする避難実施計画(住民用)として、この度、「防災のしおり(原子力防災編)」を作成・配布しました。(平成24年7月)



配布された防災のしおり

# 5人の議員が町政を問う 一般質問席

## 財物賠償を求めるべきでは

山田町長／引き続き賠償内容充実に努める

**遠藤** 財物賠償は、  
①管理できな

かった損失  
②放射性物質の付着  
による、瓦屋根・畳・  
リフォーム等の財物賠  
償を求めるべきではな  
いですが。

**町長** 財物の賠償は  
30万円の定額  
を賠償する内容です。

ただし、30万円を上回  
る場合は、請求により  
実損額を賠償すること  
となり、  
①管理できなかった損失  
②放射性物質の付着に  
よる瓦屋根・畳・リフォー  
ム等の賠償については、  
賠償の対象になると認  
識しています。

## 帰還メッセージはいつ行うのか

山田町長／住民説明会のなかで帰還をお願いしたい

**遠藤** 町の緊急時避難  
準備区域が平成

23年9月30日に解除され、  
復旧計画の帰還完了を平  
成24年12月までとしてい  
るところですが、未だ町  
民の多くが帰還されてい  
ない現状です。  
復旧・復興への帰還メッ  
セージが求められている  
と思いますが、帰還メッ  
セージはいつ行われるの  
ですか。

**町長** 緊急時避難準  
備区域解除か

ら1年、町避難指示の  
解除から半年が経過し、  
「緊急時避難準備区域  
復旧計画」で帰還完了  
を目指している本年12  
月末まで残り3カ月と  
なることから住民説明  
会を開催し、帰還をお  
願いしていきます。

## 復興文化祭の開催を

芦川教育長／より良い方向を考えたい

**遠藤** 学習指導の目  
的に沿った小・

中学校ふれあい祭を開  
催し、町民がふれあい  
祭りに参加し、避難生  
活から日常までの様々  
な作品、イベント等を  
提供することは大変有  
意義なものと思いま  
すが、どのように考えて  
いますか。

**教育長** 子どもたちの  
負担が少して

も軽くなり、落ち着い  
た学習活動を取り戻す  
ためには、もう少し時  
間をいただきたいと思  
っています。今年度は、  
小・中学校ともに予定  
通り学習発表会・広蛸  
祭を開催し、町民の皆  
さんにご覧いただき、  
子どもたちの元気な姿  
を見ていただきたいと  
考えています。



遠藤 智 議員

**遠藤** 帰還困難区域の  
「仮の町」構想

が福島復興再生基本方針  
のもと検討されています。  
広野町への居住を求めて  
いる双葉郡民に対しての、  
町内県営復興住宅の建設  
を要望すべきではないで  
すか。

## 県営復興住宅の建設を

山田町長／町内への建設を要望したい

**町長** 町としては双葉郡  
の他の町村から要

望があれば、できる限りの協  
力は惜しまない考えです。  
今後、居住を希望する  
住民数による適正な規模  
や建設時期、建設場所な  
どを検討の上、県に町内  
への建設を要望してい  
きたいと考えています。

**遠藤** 町民に住宅支  
援、賠償、除

染、農地再生等各種制  
度が正確に理解されて  
いない実態があります。  
役場内グループ制度の  
利点を活用した、親切  
なわかりやすい体制を  
取るべきではないですか。

## 各種制度の受付案内体制を整えよ

山田町長／わかりやすい一覧表を作成し配布

**町長** 各種制度の概  
要や担当窓口

がわかりやすく理解で  
きる一覧表を作成し、  
広報と一緒に配布して、  
周知します。



中学校広蛸祭(平成22年度)